

鶴見区在宅医療連携拠点 横浜型医療的ケア児・者等コーディネーター拠点

謹賀新年号

新年あけましておめでとうございます。

今年は、在宅医療連携拠点「さわやか相談室」設置10年目になります。これまで、医療と介護の連携構築を進め、住み慣れた鶴見区で安心して過ごしていただけるように活動を続けてまいりました。この節目の年を迎え、改めて展開してきた活動を丁寧に振り返りつつ今後の事業に取り組んでいきたいと考えております。今年もどうぞよろしくお願い致します。

振り返りの一つとして、つるみ在宅ケアネットワーク連携ノートのご紹介を改めてさせていただきます。現在、区内には4,800冊が主治医の先生から必要と判断された皆様へ無料で手渡しされています。どのようなものなのかを下記にご紹介いたします。

管理者 鈴木 志律江



つるみ在宅ケアネットワーク連携ノート（通称：イエローノート）…イメージ図…
鶴見区在住の療養者が、緊急時、災害時に安心して医療が受けられ、早期に在宅療養に戻ることができるために、主治医が無料で配布しているノート

【設置場所】

- ・区内医療機関
- ・鶴見区在宅医療連携拠点

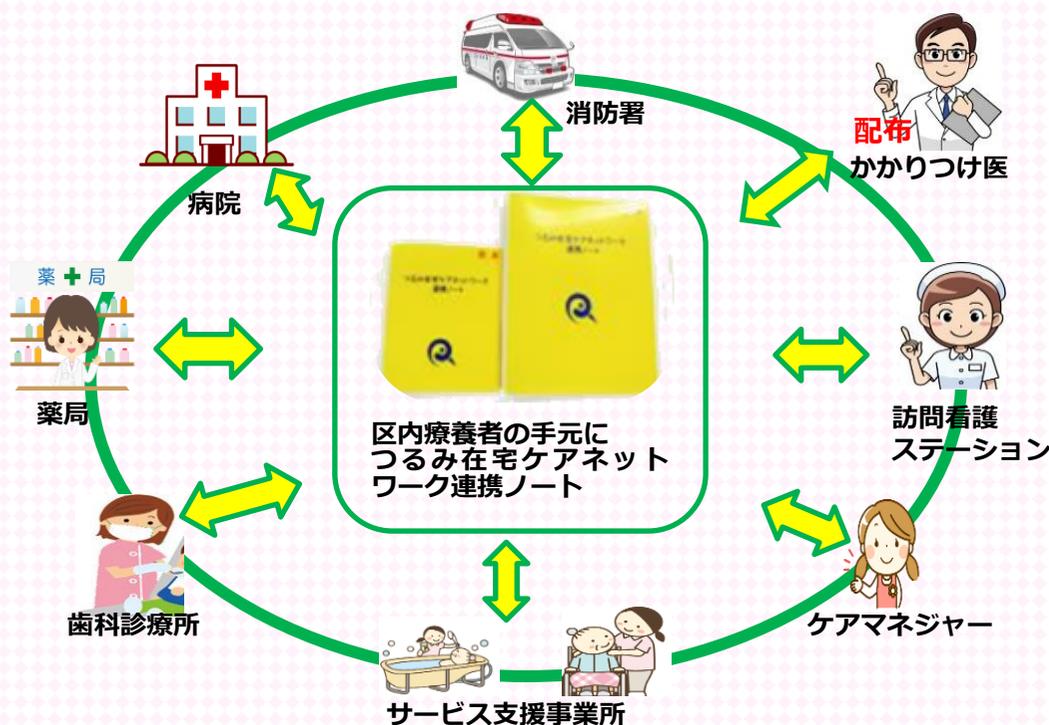
【見本ノート設置場所】

- ・区内病院の各病棟（さわやか相談室出張所）
- ・消防署及び各消防出張所
- ・区役所
- ・地域包括支援センター
- ・区内訪問看護ステーション

下記シールを玄関の内側に貼っておき、救急搬送や災害時に持参して活用しています。



設置場所を記入例：電話の横



実際の

私のリビングウィル（事前意思表示書）

リビングウィルとは、判断能力を有する成人が判断能力を失うなど意思表示ができなくなった場合に自分自身が受ける医療の決定に関する指示を事前に書面等で示しておくことをいいます。・・・

つるみ在宅ケアネットワークのホームページにPDFが掲載されています。ダウンロードもできます。

リビングウィルとは…

最期を自分らしく、希望通りに迎えるためのものです。気持ちは変わります。何度でも書きなおせます。その時の自分の考え・気持ちを家族・第三者に共有してもらいましょう！是非「人生会議」の中でも活用してください。

【ノートの内容】

- ・私のリビングウィル（左記参照）
- ・診療情報提供書（主治医が記入し、封筒に入れておく）
- ・基本情報シート（緊急連絡先・緊急時対応医療機関 連携先診療所 or 連携先病院 ケアマネジャー・訪問看護ステーション）
- ・患者情報
- ・薬剤情報
- ・週間スケジュール（居宅サービス計画書 第3表）
- ・歯科情報

（一社）鶴見区医師会在宅部門

鶴見区在宅医療連携拠点「さわやか相談室」

〒230-0051

横浜市鶴見区鶴見中央3-4-22 3F

電話：045-503-1289 FAX：045-503-1266

横浜型医療的ケア児・者等コーディネーター拠点

電話：070-2628-1077 FAX：045-716-8606



こちらのQRコードからホームページが開けます。

～ 2024年度の市民向け事業紹介 ～

【第20回 つるみ在宅ケアネットワーク公開勉強会】
体験型 市民向け公開講座

参加者総数 257名
5年ぶりに集会型として開催！
大盛況でした！

100歳まで歩ける 頑張らない体操

基調講演 講師：鈴木 亮司 さん
心と体を緩める頑張らない筋トレ体芯力®創始者



デモンストレーション



会場の様子

支え合う遺族の会 「ハナミススキの会」

医師歯科医師会館を借りて活動継続。
6月は七夕 短冊に願い事を…
12月はクリスマスカード作成交換



GO-GO健康！元気づくり教室

講師として管理栄養士派遣
R.6.12.3
東寺尾地域ケアプラザ



イエローノート

令和6年11月末まで
A5 694冊
A4 4114冊
配布しています

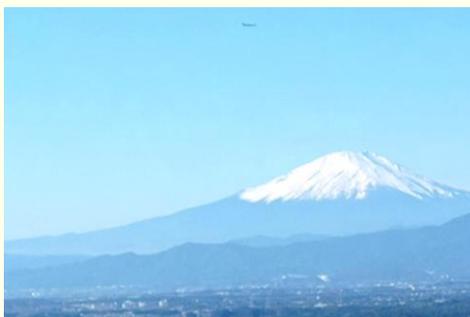


2024年度 鶴見区在宅医療連携拠点「さわやか相談室」相談実績 (11月まで)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	合計
相談数	31	30	25	20	31	24	35	26	222
東部病院 対面相談	22	14	11+1	14	14	8	17	16	116+1

2024年度 横浜型医療的ケア児・者等コーディネーター相談実績 (11月まで)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	合計
新規	5	4	6	7	1	7	5	2	37
継続	1	0	3	2	2	2	7	5	22
合計	6	4	9	9	3	9	12	7	59



壮大で透き通った
一年になりますように

2025

今年も宜しく
お願い致します。